

## 15<sup>th</sup> Rhythmix-Powers ライヴ出演者のコメント

今回のコンサートも多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。2011年にスタートしましたこのコンサートも今回で15回目を迎えることになりました。今日までご支援くださった皆様に心からお礼申し上げます。

Rhythmix-Powers は打楽器専攻(打楽器、ドラム)の学生が中心となり開催されるコンサートで、演奏のみならず機材の搬入、設置、音響の調整、照明等をすべて学生が考え行います。コンサートでの演奏、また開催への準備を通して学習できることは多く、自分の表現したい音楽を見つけたり、現時点での自分の演奏レベルの確認の場であり、また学生同士の新たなコミュニケーションの場でもあります。

今回は過去最多の18チーム(45名)の演奏となり長時間のコンサートとなりましたが、演奏曲に対する各チームの熱い思いには感動を覚えます。回(年齢)を重ねる度の学生の演奏レベルのアップにはいつも驚いています。

次回(2019年6月)に向けて、これからも学生と共に日々努力して参ります。

Rhythmix-Powers 代表 折田 吉弘

リズムクスには2年生の前期から出演させていただき、今回が4回目の出演でした。3年生の前期以来の久々だったのですが、演奏はもちろん、本番前から裏方の仕事などで活躍している後輩たちをみてたくましく感じる事ができ、感慨深かったです。

自分にとってリズムクスは色々な挑戦ができたり、周りから得る刺激もたくさんあり、切磋琢磨する場としてとても意義のある演奏会でした。この機会を設けてくださっている折田先生には大変感謝しています。

リズムクスがこれからも先輩から後輩へと引き継がれながら、いつまでも続いていくことを願っています。ありがとうございました！

梅林 均(4年/広島県立呉工業高等学校出身)

早いもので、今回が在学学生として最後の出演でしたが、特にいつもと変わらず楽しく演奏させてもらいました。

リズムクスでたくさんのことを学ばせてもらい、自身の成長になくはならない演奏会でした。ありがとうございました。

佐伯 玲音(4年/広島県立呉商業高等学校出身)

今回のリズムクスは出場グループが過去最多でした。観に来てくださった方も多く、本当に盛り上がったと思います。しかし数が多い分、運営やセッティングは大変だったと思います。楽しく演奏できるのは、みんなの協力があるからなのだなど改めて感じる事ができました。私にとっては最後のリズムクスでしたが楽しく終わることができ、みんなにとっても感謝しています。

係の方は、今までは受付を担当していました。今回はその補佐をしたのですが、補佐なんていないくらい後輩がしっかり仕事をしてくれていて、とても安心しました。これからのリズムクスを支えてくれると思います。

高尾 美夢(4年/広島市立舟入高等学校出身)

今回のリズムクスでは、2つのバンドでボーカルを担当いたしました。前回のリズムクスでもバンドのボーカルをいたしました。今回はより大変でした。2つのバンドはどちらも洋楽のコピーバンドだったのですが、1つはファンク・ロック、もう1つはヘヴィ・メタルのバンドで、今回出演したどのグループともテイストの違う音楽をお届けできたのではないかと思います。

私の主科はユーフォニアム(金管楽器)ですが、最後のリズムックスをユーフォニアムではなく、ボーカルで出演できたことは、複雑な気持ちではありますが、それはそれでおもしろいと思っています。

リズムックスに足を運んでくださった方々や主催者の折田先生、運営をしてくれた後輩たち、また一緒に演奏をしてくれた仲間たちに感謝しています。

**長尾 晋太郎**(4年/山口県立防府西高等学校出身)

私にとって学生最後の出演でした。今まで何度か出演させていただきましたが、今回の演奏は今までで一番良いものになったのではないかなと思っています。クラシックピアノを専攻としており、ポピュラーピアノやアドリブソロの演奏は普段勉強しているものとはまた違った良さがある反面難しさもあって、毎度毎度苦戦しています。その度に同じバンド仲間の友人がいつも私にたくさんのアドバイスやサポートをしてくれて、改めて感謝です。

演奏が終わった後、自分の身体中から出てくる熱が初めての感覚で、とにかく興奮でした。ほんとうに楽しかった！

お忙しい中足を運んでくださいましたお客様方、裏で動いてくれた学生たち、そして折田吉弘先生、皆様に感謝しております。ありがとうございました。

**森本 真由香**(4年/広島市立美鈴が丘高等学校出身)

今回で3回目の出演でした。主科はチューバなのですが、リズムックスには主に副科のギターで出させていただきました。2年の時からギターを始めたのでまだまだキャリアが浅く未熟者なのですが、このリズムックスの本番を通して様々なことを勉強させていただきました。バンドをまとめる難しさ、クラシックとは違うポピュラーのアンサンブル、バンド演奏の楽しさなど、挙げたらきりがありませんが、このような本番の機会をいただけたことを本当にありがたく思っています！卒業しても学んだことを生かして音楽活動が続けて行きたいと思っています。

**山本 昂輝**(4年/島根県・立正大学淞南高等学校出身)

私は今回で学生生活最後のリズムックスの参加となりました。1年の時から裏方として参加し、演奏以外の面で運営や準備等に携わることができ、貴重な経験となりました。学生が主体となり進行していく演奏会ですので、中々上手くいれないことがたくさんあり、克服できずに終えてしまった回もありました。しかし、その度に学生が反省し、次回はこうしようという前向きな取り組みがあったので、年々学生も演奏会自体も成長できるステージであると思います。

卒業したらリズムックスに参加することはないと思いますが、これからさらに成長した演奏会となるよう応援しています。ありがとうございました。

**吉木 政人**(4年/広島県立賀茂高等学校出身)

学生最後のリズムックスでの演奏となりました。1年生の頃はステージセッティングでの動き方や運営の仕方、音響のことなど何もわからず先輩の姿を見ているだけでしたが、今はほとんどのことができるようになりました。年に2回のリズムックスを通して、たくさんのことを勉強させていただきました。このような機会をくださった折田先生に感謝しています。

リズムックスで学んできたことを活かして頑張っていきたいと思っています。また、今後のリズムックスがより良いものとなるよう、後輩には頑張ってもらいたいと思います。ご来場いただいたお客様、ありがとうございました。

**和田 茜**(4年/広島市立美鈴が丘高等学校出身)

今回初めて運営をやらせていただきました！今まではセッティング係だったので、全体の流れを初めてつかむことができました、指示が的確に出せなかったり、突然の変更を全体に連絡を回せていなかったり、とてもたくさん反省点を見出すことができました！演奏でも2チームに出演させていただきましたが、楽しく演奏できたのではないかと思います！

来年のリズミックスは4年生の先輩が卒業されて、自分たちだけでの運営となるので、今回を超えていけるよう頑張りたいと思います！主催して下さった折田先生、来てくださった方々、本当にありがとうございました！

**市川 智章**(2年／広島工業大学高等学校出身)

夏に続いて2回目の出演でした。今回はマリンバでの出演のほかにボーカルにも挑戦しました。新しいジャンルへの挑戦は簡単なことではありませんでしたが、その分とても勉強になりました。自主的にチームを組んで出演できることへのありがたさを深く考えながら本番に臨むことができました。

また今回は運営の仕事を任せていただき、一つの本番を成功させるのにたくさんのスタッフが関わっていることを身をもって感じることができました。色々な面で学ぶことの多かった本番となりました。

今回は先輩方のアドバイスに助けられた場面が多く、運営の仕事でも演奏面でも反省点がそれぞれあるので、そこを改善し次回のリズミックスをより良いものにしていけるよう、これからも努力していきたいと思います。

**安部 柚希**(1年／広島修道大学附属鈴峯女子高等学校出身)